

## 令和5年度長崎県中学生・高校生防災会議 実施要項

1. 目的 地震や火山噴火、水害など様々な災害が頻発している日本において、防災・減災について学び、備えることが当たり前になりつつある今日、これからの防災や減災の担い手の中学生・高校生を対象に、今後の防災や減災について考える機会を設け、長崎県内の青少年の防災意識と社会参画意識のさらなる向上を目指す。
2. 日時 令和5年12月9日（土）10:30～15:30【日帰り】
3. 主催 国立諫早青少年自然の家  
（企画・運営：佐賀・長崎地域ぐるみで「体験の風をおこそう運動」推進実行委員会）
4. 会場 国立諫早青少年自然の家（長崎県諫早市白木峰町 1109-1）
5. 後援 長崎県教育委員会
6. 参加 参加者：30名程度（各校生徒3名程度、引率教員1名程度）  
参加校：8校程度  
※長崎県内の中学校、高等学校に在学する生徒、教員を対象とします。  
※参加人数は目安となります。4名以上の生徒の参加も可能です。
7. 参加費 無料（※昼食は各自持参）
8. 講師 **【講義①】**  
長崎大学原爆後障害医療研究所 教授／東日本大震災・原子力災害伝承館 館長 高村 昇 氏  
**【講義②】**  
兵庫県立大学 客員教授／防災教育学会 会長 諏訪 清二 氏

### 9. プログラム

	10:00		10:30		12:00		13:00		13:30		15:00		15:30	
	12/9 (土)		受付	開講式	講義① 「東日本大震災における福島の今」	昼食 (持参)		講義 ふりかえり		講義② 「災害と向き合う中高生たち」		協議 「私たちにできること」		解散

※本プログラムは、今後変更になる可能性があります。

10. 参加申込 参加申込フォーム (<https://forms.office.com/r/7HReKaiiL1>) に必要事項を代表教員が入力し、学校単位でお申込みください。  
**申込締切：令和5年11月17日(金)**



11. 交通案内

- (1) 自家用車 諫早 IC から、自家用車で約 16 km (約 40 分)  
(2) 送迎車 ○迎え：12月9日(土) 自然の家 10:00~10:30 着  
○送り：12月9日(土) 自然の家 15:30 発(予定)  
※送迎場所は、学校または最寄り JR 駅(諫早駅、長崎駅、佐世保駅等)を予定しています。(離島からの参加の場合は、ご相談ください。)  
送迎の詳細については、参加校決定後に調整の上、ご連絡申し上げます。

12. 個人情報の取り扱い

個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構(以下「機構」という)が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

また、本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

※ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

13. その他

本事業において保険への加入は行いません。ご了承の上、お申込みください。

14. 問い合わせ先

国立諫早青少年自然の家  
令和5年度長崎県中学生・高校生防災会議 担当(寺中、中里、高山)  
住所：〒859-0307 長崎県諫早市白木峰町 1109-1  
電話：0957-25-9111 FAX：0957-25-9115 E-mail：isahaya-sen@niye.go.jp  
HP：https://isahaya.niye.go.jp